

# の 話題

9/20 にぎやかな子ども力士の戦い

願成就祭 奉納子ども相撲

調川町の天満神社で行われたこの行事は、諸願成就と豊作を感謝し、子どもたちの健全育成を願って開催されています。

直前まで降っていた雨も、開始を待っていたかのように晴れ間がのぞき年長児から中学生までの約20人が、行司の掛け声に合わせて土俵で相撲を奉納。

神社では、かき氷や豪華景品などが用意され、子どもたちの元気な声と、相撲を見守る地域住民の笑顔が溢っていました。



9/21 町民運動会で地域が一体に

第2回調川町民運動会(調フェス)

調川地域まちづくり運営協議会「調創会」(柴田則史会長)が主催する同運動会が調川中学校の体育大会に併せて開催。

当日は、町内を巡回するバスが運行され、借り物・借り人競走やジュース早飲み競走などの種目が行われました。

子どもからお年寄りまで地域が一体となって楽しい時間を過ごしました。



9/3~9 ソフトボールで交流を深める

第36回松浦市労政協親善ソフトボール大会

松浦市商工業労政推進協議会主催の同大会が市民運動公園で開催されました。今回は11チームが出場し、選手たちは会社の同僚や家族、チームメイトから声援を受け、元気いっぱいのプレーで会場を沸かせました。上位の結果は次のとおりです。

【優勝】J-POWER ジェネレーションサービス

株式会社 松浦火力運営事業所

【準優勝】日本遠洋旋網漁業協同組合

【3位】中興化成工業株式会社 松浦工場



9/13 たくましく 元気にプレー

第31回あこう旗争奪ジュニアバーレーボール大会

この大会は、鷹島町の住吉神社にある「あこうの樹」(県天然記念物指定)のように少年期をたくましく過ごし、明るく健全な精神を養うため、鷹島町スポーツ少年団育成会と市教育委員会が開催しています。

当日は、市内7チームおよび市外から15チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

【優勝】わしおバーレーボールクラブ(佐々町)

【準優勝】鷹島バーレーボールクラブ

【3位】東風ジュニアバーレーボールクラブ(糸島市)

【3位】放虎原バーレーボールクラブ(大村市)



9/30  
~10/1

## 駐日外交団が松浦の魅力を堪能

駐日外交団による地方視察ツアー

誇れる地域の魅力を国内外に発信するため、外務省との共催により「アジフライの聖地・水中考古学の聖地」地方視察ツアーを実施し、駐日外交団6か国（コソボ、ノルウェー、タンザニア、ハンガリー、ナミビア、アメリカ）8人が参加されました。

本ツアーの実施により参加者が松浦市の魅力や取り組みについて理解を深め、各国との交流が今後も継続していくことが期待されます。



10/1

## 珈琲への感謝を込めて

珈琲感謝祭 ぎぎが浜海水浴場

この催しは、コーヒーの日を祝う会（川浪元貴会長）が国際コーヒー機関の定める「国際コーヒーの日」に合わせて、毎年開催しています。

市内外のコーヒー、菓子店8店舗がコーヒー豆など奉納。世界各地のコーヒーを飲める環境に感謝を表しました。祭典終了後は、参加店舗によるコーヒーとスイーツの販売が行われ、美味しいコーヒーを求めて集まった人たちで会場が賑わいました。



9/23

## 大人も楽しめるイベントを

松浦おとな博

松浦YEG（松浦商工会議所青年部 岩本優生会長）が主催する同イベントが文化会館円形広場で開催。

「この街をもっと面白く、元気にしたい」という想いで企画され、売上の一部は毎年開催している「松浦こども博」の運営に充てられます。

会場には、お酒やジュース、市内飲食店がコラボしたおつまみ、キッチンカーなどが並び、心地よい音楽が流れるなか、再会や交流が生まれ、地域のつながりを深める夜になりました。



9/27

## 高齢者の交通事故防止を目指して

高齢運転者体験型講習会

高齢者による交通事故が年々増加していることを受けて、市は交通事故防止を目的とした講習会をヒューマンスクール松浦にて開催。65歳～87歳の25人が参加しました。

講習会では、講話に加え、教習所のコースを活用した運転実習やサポートカー体験、機器を用いた反射神経の測定などが行われ、参加者は交通安全の重要性について理解を深めました。



## 10/5 原子力災害に備えて

## 長崎県原子力防災訓練

佐賀県内を震源とした地震による玄海原子力発電所の事故を想定した同訓練を実施しました。

108人の市民が参加され、波佐見町、川棚町、大村市の避難所への避難訓練を実施。鷹島町、福島町からの避難にはバスに加え初めて定期船を利用した訓練を行いました。

緊急時の情報伝達や避難手順などを確認した今回の訓練を活かし、万一の事態に的確な対応がとれるよう体制整備を図っていきます。



## 10/12～18 棚田に広がる幻想的な灯り

## 第17回 土谷棚田火祭り 土谷棚田ライトアップウィーク

ふくしまおいどんが町づくり会（吉永浩幸会長）が主催する恒例の火祭りが福島町の土谷棚田で開催されました。

土谷棚田は、日本の棚田百選の一つであり、日本夜景遺産にも認定されています。

期間中は6000灯のLEDを設置。初日は、ろうそく灯ろう1,000灯も点火されました。

夕日が沈み辺りが暗くなった頃、ろうそく灯ろうの温かい灯りと30分毎に変わるオレンジとブルーのLEDの灯りが棚田を彩り、来場者は、幻想的な景色に見入っていました。



## 10/1 第38回勤労者の祭典

## 松浦市商工業労政推進協議会（山川利彦会長）

同会主催の祭典が文化会館で開催されました。

本祭典では、長きにわたりそれぞれの職場で模範的な立場として活躍し、会員企業から推薦された従業員を労政協優良従業員として表彰しています。

今年は、勤続年数5年から20年以上の11人が表彰を受けました。

被表彰者を代表して、株式会社エミネントスタッフ勤務の岳下しづ子さんが謝辞を述べました。



## 10/5 少年剣士 600人の熱い戦い

## 第28回西九州親善少年剣道松浦大会

同大会が、文化会館で開催されました。

大会は、松浦少年剣道育成会の2人の力強い選手宣誓で開幕。

今大会には佐賀・福岡・長崎県から57道場、約600人が参加し、小学生と中学生の全学年男女別による個人戦で白熱した戦いを繰り広げ、会場は気合の入った掛け声や声援、拍手で熱気に包まれていました。

